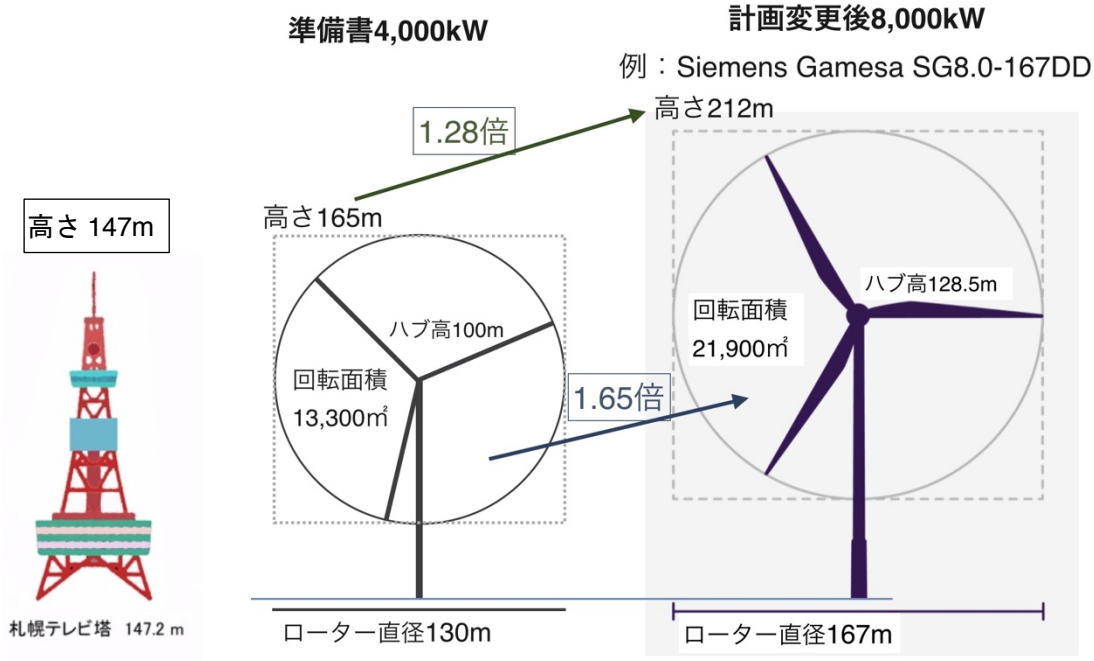
［学習会］

海岸から２km に 8,000kW 風車 14 基が！
石狩湾新港洋上風車 計画変更に

評価書確定前に１基 4,000kW から２倍の 8,000kW に変更が確定（4,000kW×26 基が 8,000kW×14 基へ 出力約 10 万 kW は同じ）。**高さ約 200m の風車が出す騒音・超低周波音や景観等への影響の再評価が必要です。**

ドイツの洋上風車は、騒音等による健康影響と景観に配慮して沖合約 20～120km に建設されており、8,000kW 風車は **100km 沖**です。石狩湾新港洋上風力発電事業では**約２km 沖**で、狂気の沙汰です。同じ出力 10 万 kW でも特に超低周波音・低周波音による影響が相当に懸念されます。新港周辺の 2 万 kW・3.3 万 kW のウィンドファームとの累積影響評価もされていません。超巨大風車は景観も破壊します。評価書確定前に住民への説明が必要です。



◆日時：2019 年 11 月 30 日（土） 13 時 30 分～15 時 30 分
◆場所：石狩市花川北コミュニティセンター ２階 視聴覚室
（花川北３・２ ☎0133-74-6525）
◆講師：安田秀子氏（石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会代表）
◆費用：300 円（資料代など）

主催・問合せ 石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会 安田（090･6211･1602）
http://windturbine.lbcc-alumni.jp/index.shtml